

昭和の庭から伝えたいもの 第2回 伊藤邦衛 講演会・見学会のご案内

日本庭園協会東京都支部では、「昭和の庭から伝えたいもの」というテーマで、昭和の庭園の巨匠に関する講演会と、巨匠とその弟子の方の作品の見学会を企画しました。

第2回は伊藤邦衛です。その弟子・加園貢氏を講師に迎え、下記のように講演会と見学会とをおこないます。庭園の鑑賞や作庭にあたっての学習や会員の相互の交流の機会として、みなさまにふるってご参加をいただきたく、ここにご案内申し上げます。

◆主 催：日本庭園協会東京都支部（担当 伝統文化委員会：粟野隆・高橋真琴人）

◆と き：2026年2月14日（土）9：30（受付開始：9：00より）～17：00（新宿駅西口周辺で解散を予定）

◆講 師：加園貢氏（有限会社 伊藤庭園工房 代表取締役）

◆講演会：東京農業大学世田谷キャンパス11号館3階第二製図室（集合場所）

見学会：太田黒公園（伊藤邦衛作品、東京都杉並区）、蚕糸の森公園（伊藤邦衛作品、東京都杉並区）

哲学堂公園哲学の庭（加園貢氏作品、東京都中野区）

◆参加費：日本庭園協会会員6000円、非会員7000円、学生2000円（講演会会場から庭園見学地まで、貸切バスにより移動。バス乗車代、資料代を含みます）

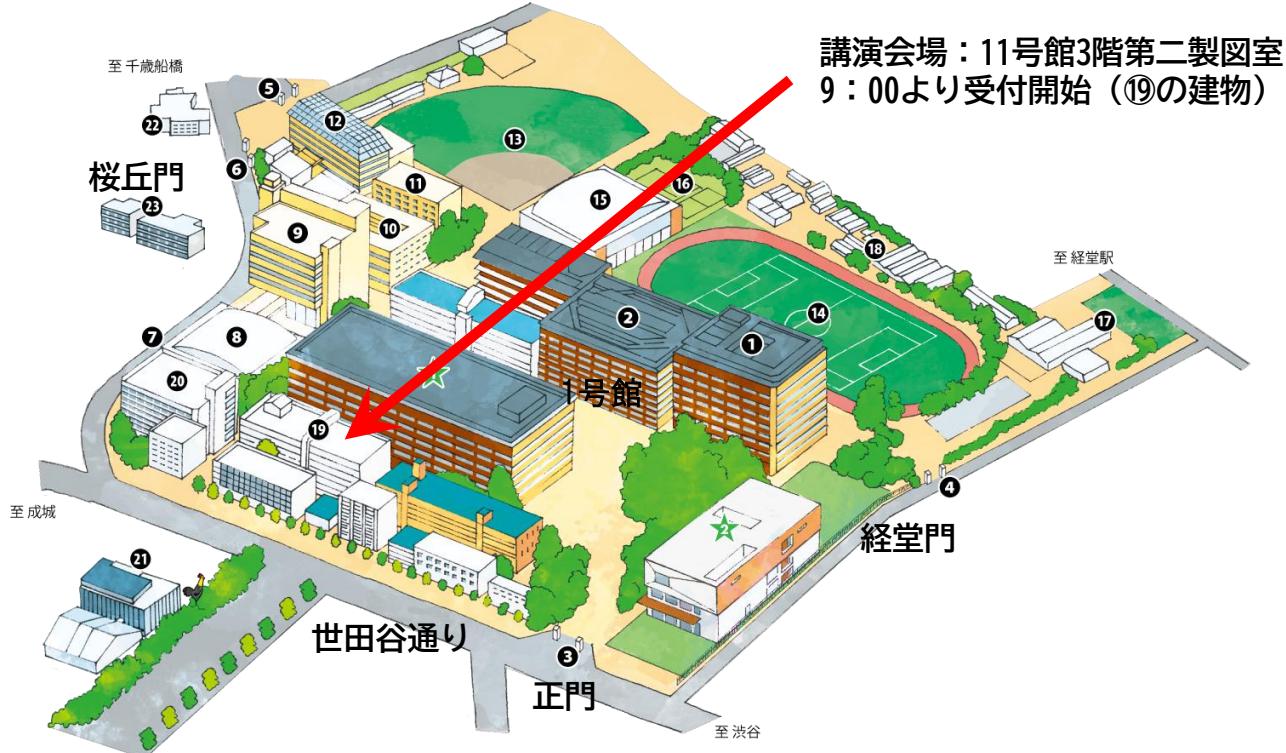
◆参加方法：2月7日までに、日本庭園協会東京都支部伝統文化委員会まで、メールでお申し込みください。申込時には、会員・非会員・学生の別、お名前、ご所属、携帯電話番号、メールアドレスを明記してください。

先着40名です。40名に到達した時点で、期日前でも受付を終了します。お早めにお申し込みください。
参加費は当日、現金払いです。なるべくお釣りがないように参加費をご準備ください。

◆集 合：9：25までに、講演会会場・東京農業大学世田谷キャンパス11号館3階第二製図室にお集まりください（地図参照）。受付は9：00より開始しております。

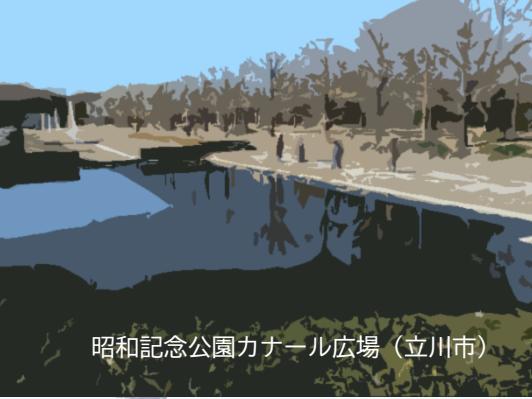
◆留意点：当日の昼食は、各自、バスの車中でとっていただきますので、予めバス乗車までに昼食（お弁当等）を準備してください。

◆申込先：日本庭園協会東京都支部伝統文化委員会 bunka@ntk-tokyo.com



東京農業大学世田谷キャンパス

最寄り駅：小田急線 経堂駅・千歳船橋駅（徒歩15分）、東急田園都市線：用賀駅（バス10分）



昭和記念公園カナル広場（立川市）



目白庭園（豊島区）



太田黒公園（杉並区）



蚕糸の森公園（杉並区）



加園貢氏設計・哲学堂公園 哲学の庭（中野区）

昭和の造園界の巨匠 伊藤邦衛

伊藤邦衛（いとうくにえ）

1924～2016。1947年東京農業大学専門部緑地科を卒業後、清水建設に入社。1963年に独立して（株）伊藤造園設計事務所を創立。東京農業大学非常勤講師、日本造園修景協会常務理事、日本コンサルタント協会顧問等を歴任。1969年日本造園学会賞、1982年東京農業大学造園大賞、1988年公園緑地北村賞、1994年園芸文化賞、1997年日本造園学会上原敬二賞等を受賞。著書に『現代の公園』（建築資料研究社、1975）、「公園の用と美」（同朋舎、1988）など。



自作を語る伊藤邦衛（出典：別冊「庭」1号、建築資料研究社、1976年）